



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 京都帝国大学文学部考古学研究報告 1921, 6

ISSUE DATE:

1921-11-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/181603>

RIGHT:

大正九年四月—大正十年三月

京都帝國大學發行

京都帝國大學文學部考古學研究報告

第六冊

薩摩國出水貝塚發掘報告……長谷部、島田、濱田
薩摩國指宿土器包含層調查報告……濱田

京都帝國大學文學部考古學研究報告冊目

第一冊

肥後に於ける裝飾ある古墳及横穴

著色圖版一葉 玻璃版等四十五葉 地圖一葉(大正六年發行) 絶版

濱田耕作、梅原末治

第二冊

河内國府石器時代遺跡發掘報告

河内高安及喜志石器時代遺跡調査

河内國府肥後轟等にて發掘せる人骨に就て報じ併せて日木石器時代の住民に及ぶ

濱田耕作

梅原末治、島田貞彦

鈴木文太郎

著色圖版一葉 玻璃版等二十九葉 地圖一葉(大正七年發行) 絶版

第三冊

九州に於ける裝飾ある古墳

彌生式土器形式分類圖聚成(附録)

著色圖版五葉 玻璃版等三十葉(大正八年發行) 絶版

濱田耕作、梅原末治、島田貞彦

第四冊

河内國府石器時代第二回發掘報告

河内國府石器時代人骨調査

著色圖版一葉 玻璃版石版十八葉 (大正九年發行)

濱田耕作

長谷部言人

第五冊

備中國淺口郡津雲貝塚發掘報告

肥後國宇土郡轟貝塚發掘報告

著色圖版一葉 玻璃版五十三葉(大正九年發行)

清野謙次、島田貞彦

濱田耕作、榊原政職

正 誤			正 表		
頁	行		正	誤	
八	一七	(圖版第一七)	(圖版第二八)		
九	七	(圖版第一六上圖)	(圖版第一七上圖)		
九	九	(全上)	(全上20)		
九	二三	(圖版第一六下圖)	(圖版第一七下圖)		
三五	四	(圖版第二八四)	(圖版第二九四)		
三七	五	(圖版第二三三)	(圖版第二九三)		
全	一五	(圖版第二〇三)	(圖版第二五三)		
三八	二	(圖版第二六五·六)	(圖版第二六二八·三〇·三〇)		
三八	九	(圖版第二五二)	(圖版第二五一)		
三八	一四	(圖版第二八四)	(圖版第二九一)		
三八	一七	(圖版第二五二)	(圖版第二五〇·四)		
三九	一	(圖版第二八三)	(圖版第二九三)		
三九	六	(圖版第二九)	(圖版第二八)		
四〇	一四	(圖版第三三—第三四)	(圖版第三三—第三四)		
四一	一〇	(圖版第二九·四·五·六)	(圖版第三四·四·五·六)		
四二	一六	上層約四尺	上層約五尺		

REPORTS UPON ARCHÆOLOGICAL RESEARCH

Vol. I. Ornamented Tombs in the Province of Higo.
 By K. Hamada & S. Umehara.
 1 Coloured & 46 collotype plates. 1917. *(out of Print)*

Vol. II. Excavation of a Neolithic Site at Kô, in the Province of
 Kawachi. By K. Hamada.
 Neolithic Site at Kishi and Takayasu. By S. Umehara.
 On the Human Skeletons found at Kô, Kawachi and at
 Todoroki, Higo, with some Remarks on the Stone Age
 People in Japan. By B. Suzuki.
 1 Coloured & 30 collotype plates. 1918. *(out of Print)*

Vol. III. Ornamented Tombs in the Island of Kiushû.
 • By K. Hamada, & S. Shimada.
 Types of the Yayoishiki Pottery.
 5 Coloured & 30 collotype plates. 1919. *(out of Print)*

Vol. IV. Second Excavation at Kô, a Neolithic Site in Kawachi.
 By K. Hamada.
 Study upon the Human Bones found at Kô. By K. Hasebe.
 1 Coloured & 23 collotype plates. 1920.

Vol. V. Excavation of the Shell-Mound at Tsukumo in the Province
 of Bitchû. By K. Kiyono, S. Shimada & K. Hamada.
 Excavation of the Shell-Mound at Todoroki in the Province
 of Higo.... .. By K. Kiyono, M. Sakakibara & K. Hamada.
 1 Coloured & 52 collotype plates. 1920.

**Archaeological Institute,
 Department of Literature, Kyoto Imperial University.**

薩摩國出水郡出水町尾崎貝塚調査報告

京都帝國大學教授文學博士文學士

濱田耕作

京都帝國大學助手

島田貞彦

出水貝塚の貝殻獸骨及び人骨

東北帝國大學教授醫學博士醫學士

長谷部言人

薩摩國揖宿郡指宿村土器包含層調査報告

京都帝國大學教授文學博士文學士

濱田耕作

序 言

本冊は鹿兒島縣薩摩國出水郡出水町尾崎貝塚の發掘調査及び同國揖宿郡指宿村摺ヶ濱十二町土器包含層の調査報告を收む。

前者は山崎五十麿君の慫慂に本き、鹿兒島縣史蹟調査の事業と提携して、東北帝國大學教授醫學博士長谷部言人君主ら其の發掘を企畫し、本學考古學教室亦た助手島田貞彦君及余輩之を援助し、其の考古學的方面の研究を擔當せるものに係る。而かも發掘の費用全部は長谷部博士の支出に係り、其の發見遺物は人骨及獸骨を除くの外悉く之を本學に寄贈せられたるのみならず、本報告書出版に際して、外遊前の多忙に係らず、人骨獸骨及び貝殻の研究を本冊に寄せられしは、吾人特に同君に向つて深謝の意を表す。又た山崎五十麿君は本貝塚發見の當初より、吾人の調査に便宜を與へ、或は親しく發掘地に同行せらるゝ等深大なる厚意を示されたるは、長谷部博士并に余輩の深く感謝する所なり。其他貝塚所在地々主尾上卯助君父子一家及び出水町官民諸氏中特に荒田道明、黒江隆三氏、三原十五郎、志賀龜彦、松下確西郷武彦等諸君の終始吾人に與へられたる厚意に向つて感謝の意を表す。

摺ヶ濱遺跡の調査に關しては、本學教授文學博士喜田貞吉君の慫慂に依るもの多く、亦た山崎五十麿君の嚮導により、其の功果を完くするを得たり。又た縣屬竹下盛宜君は余輩と同行して各種の便宜を與へられたるもの少なからず、指宿地方官民諸氏の厚意と共に余輩の銘記せんと欲する所なり。又た本報告起草に際して、本學教授理學博士小川琢治氏、同助手黒

田德米氏等の教示を請へるものあり。是れ亦た余輩の感謝の意を表する所なり。

本報告所載の圖版は島田君及余輩の手に成るものゝ外、山崎竹下兩君撮影のものを借用せるものあり。又た遺物の寫眞は大部分は谷山寫眞師の撮影に係り、少數は鈴木増太郎君の手を煩はせり。

最後に余輩は考古學教室出版費として村山龍平氏が多額の資金を本學に寄贈せられたる厚意に向つて深甚の謝意を表す。本報告書亦た其の資金の一部を支出して出版を完ふするを得たり。

大正十年三月

京都帝國大學文學部考古學教室に於いて

濱 田 耕 作

目次

薩摩國出水郡出水町尾崎貝塚調査報告

一、貝塚の所在及地形	一頁
二、發掘及貝塚の構造	二
三、石器及骨貝器	六
四、土器	七
五、結論	一一

出水貝塚の貝殻、獸骨及人骨

一、序言	一三
二、貝類	一六
三、獸骨	一九
四、人骨	二〇
五、爾他石器時代人骨との比較	二三
六、結論	二五

薩摩國揖宿郡指宿村土器包含層調査報告

一、調査の次第	二九
---------	----

二、遺跡の地形	三〇
三、發掘の地點	三三
四、上層土器	三七
五、下層土器	四〇
六、石器及貝殻等	四二
七、結 論	四五

圖版目次

第一	出水貝塚附近地圖(陸地測量部五萬分一地形圖米津號分載)	一、二
第二	(1) 出水貝塚より北方米津川平野を望む(山崎君寫眞)	一、二
	(2) 出水貝塚所在地を南方より望む(島田寫眞)	一、二
第三	(1) 出水貝塚發掘光景(同上)	二、五
	(2) 出水貝塚貝殼發掘狀態(山崎君寫眞)	二、五
第四	(1) 出水貝塚實測圖(島田實測製圖)	二、五
第五	(1) 同上發見骨貝製品	二、五
	(2) 同上石器(石斧等)	六、七
第六	同上石器(敲き石、石皿等)	六
第七	同上石器	六
第八	同上石器	七、一〇
第九	同上石器	七、一〇
第一〇	同上石器	七、一〇
第一一	同上石器	七、一〇
第一二	同上石器	七、一〇
第一三	同上石器	七、一〇

第一四	同	上土器	．．．．．	一〇
第一五	同	上土器	．．．．．	一〇
第一六	同	上土器	．．．．．	一〇
第一七	同	上土器（圓形破片等）	．．．．．	一〇
第一八	同	上土器（底部）	．．．．．	一〇
第一九	同	上土器（同上）	．．．．．	一〇
第二〇		指宿遺跡附近地圖（陸地測量部五萬分一地形圖開闢嶽號分載）	．．．．．	一〇—一一
第二一	(1)	指宿遺跡 B 地點附近（島田寫真）	．．．．．	一一—一二
	(2)	同上 A 地點附近（同上）	．．．．．	一二
	(3)	同上 B 地點發掘（竹下君寫真）	．．．．．	一二—一三
第二二	(1)	同上層土器發見光景（全上）	．．．．．	一三—一四
	(2)	同上層土器發見光景（全上）	．．．．．	一三—一四
第二三	(1)	G 地點貝殼包含光景（全上）	．．．．．	一五
	(2)	B 地點西方（全上）	．．．．．	一五
第二四		指宿遺跡實測圖（島田實測製圖）	．．．．．	一六—一七
第二五	同	上發見上層土器（B 地點）	．．．．．	一七—一八
第二六	同	同上層土器（B 地點）	．．．．．	一八—一九
第二七	同	同上層土器（B 地點）	．．．．．	一九—二〇
第二八	同	同上層土器（B 地點）	．．．．．	二〇—二一

第二九	(1) 同	上上層土器 (B 地點)	三九—四〇
	(2) 同	上上層發見祝部土器 (B 地點)	三七
	(3) 同	上上層土器 (喜田博士所藏)	三八—三九
	(4) 同	上下層土器 (B 地點)	三九、四一、四二
	(5) 同	同上土器 (發見層位不明)	三七—四二
第三〇	(1) 同	上上層土器 (B 地點)	三七—四〇
	(2) 同	上發見石器 (各地點)	四二—四三
第三一	同	上下層土器 (A 地點)	四〇—四二
第三二	同	上下層土器 (A 地點)	四〇—四二
第三三	同	上下層土器 (A 地點)	四〇—四二
第三四	同	上下層土器 (各地點)	四〇—四二

插圖目次

第一圖	出水貝塚發見土器圖(島田)	六—七
第二圖	肥後阿高貝塚發見土器	一〇—一
第三圖	指宿遺跡發見彌生式土器圖(濱田)	三六—三七
第四圖	日向綾村發見土器	四〇—四一
第五圖	大隅國肝屬郡大始良村發見土器	四〇—四一

大正十年三月三十一日印刷
大正十年十一月二十日發行

發行者 京都帝國大學

活版印刷人

桂 千代造

京都市上京區柳馬場三條下ル（似玉堂）

玻璃版印刷人

簀 內新之助

京都市上京區河原町三條上ル

賣捌所

丸善株式會社

東京、京都、大阪、福岡、仙臺

REPORT
UPON
ARCHÆOLOGICAL RESEARCH
IN THE
DEPARTMENT OF LITERATURE,
KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY

Volume VI.]

[1920—1921.

CONTENTS

- Excavation of the Shell-Mound at Idzumi in the Province of Satsuma. ...
... By Sadahiko Shimada & Professor Dr. Kôsaku Hamada.
On the Shells, Animal Bones and Human Remains found in the Shell-
Mound at Idzumi. ... By Professor Dr. Kotondo Hasebé.
A Prehistoric Site at Ibusuki in the Province of Satsuma and the Pottery
found in it.... By Professor Dr. Kôsaku Hamada.



PUBLISHED

BY

THE KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY

1921